

在宅修学支援

対象者に届く広報工夫を

各課と連携 周知工夫する



はまむら みか 議員
濱村 美香

広報については、支援金の一覧表の全戸配布、黒潮町の公式のホームページに掲載をしたほか、

公式のフェイスブック、ツイッター、6月黒潮町広報にも掲載を行った。県内の特別支援学校、県立高校、大学等にも周知の案内文書を送った。様々な理由で申請ができていない家庭には、福祉部門等とも連携し、個別訪問するなどして支援していききたい。



登校が再開された大方高校

問 新型コロナウイルス感染症蔓延防止のために、在宅学習を余儀なくされた生徒、学生に、「在宅修学支援金」の給付制度が創設された。

現在の申請者数と、申請を促すための広報の方法について問う。

答 藤本教育次長

6月8日現在の申請者数は、316人。見込み数が528人であるため、約60%の申請率となっている。

介護者支援

在宅介護手当の受給者数は実人数で32名

問 在宅介護手当を受給している方は現在何名か。

本町では、黒潮町在宅

答 佐田健康福祉課長

在宅介護手当を受給している方は現在何名か。

介護手当に関する条例に基づき、在宅で介護されている介護者を激励し、その労に報いるとともに、町民の福祉の増進に寄与することを目的として、在宅介護手当を支給している。令和元年度の在宅介護手当の支給状況は、実人数で32名となっている。

公共工事

繰越工事の推進計画は

早期発注に向け各課取組む

問 公共工事は、4月から6月の発注は少ない傾向にある。前年度からの繰越予算工事の状況と推進計画について問う。

工事発注等が伴う繰越し調書としては、繰り越もので、請負工事を含むものが14事業。金額にして6億2千万円程度になる。

答 宮川総務課長

推進計画については、各事業についての計画期間として、集約をしているところであるが、全ての事業において、始期が令和2年4月からとなっている。早期発注、早期着工が可能な事業については、その目標に向かって鋭意取り組んでいる。



繰越工事着工（出口地区防災まちづくり拠点施設敷地造成工事）